

# 九大広報

KYUSHU UNIVERSITY CAMPUS MAGAZINE

01  
2019 Jan.  
vol.113

## 【特集】

### 伊都キャンパス完成記念式典・祝賀会等

Front Runner

山に伝わる修験道や文化に魅了され  
自然と人とのつながりを追究

九州大学 大学院人文科学研究院

講師 カーター・ケイレブ

ITO



# 歴史散策

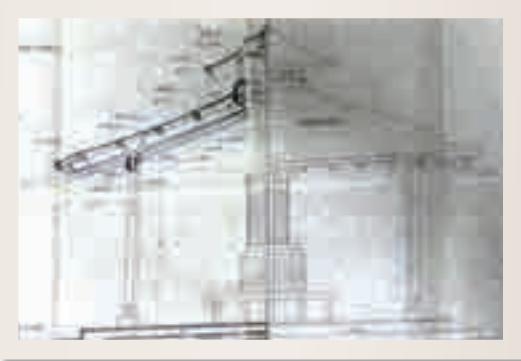
KYUDAI HISTORY STROLL

21

## 九州大学病院別府病院 サークルベンチ(旧気象観測舎)

九州大学は福岡市内の他、糟屋郡粕屋町の附属農場や同篠栗町の演習林、熊本県天草郡苓北町にある附属天草臨海実験場など全国各地に多くの施設を持っています。中でも大分県別府市の九州大学病院別府病院は、昭和6(1931)年に設置された温泉治療学研究所を前身としており、80年以上の長きにわたり地域医療を担い続けています。別府地区ではかつての旧気象観測舎が、サークルベンチとして現存しており、図面からは当初からの姿をほぼそのまま遺していることが分かります。

市原猛志(大学文書館 協力研究員)



気象観測舎図面(大学文書館所蔵)

温泉治療学研究所の歴史を伝える木造施設は、  
サークルベンチとして今も使用されている(2016年10月撮影)

## 目次

28	25	24	23	22	21	15	13	11	09	05	02	
● ● ● ● ● 東京同窓会 Summer Festa アカデミックフェスティバル2018		同窓会だより	留学生体験記	世界のキャンパス	MUSEUM REPORT	Information	KYUDAI TOPICS 受賞のお知らせ	Close up 第4回世界社会科学フォーラム(WSSF)を開催 第20回比較法国際アカデミー国際会議を開催	躍動 フェンシング部	記者会見レポート	Front Runner カーター・ケイレブ	【特集】九州大学 伊都キャンパス 完成記念式典・祝賀会等を開催
● ● ● ● ● 東京同窓会 Summer Festa アカデミックフェスティバル2018		九州大学基金	32									

## 表紙について

2005年から始まった移転も2018年に完了しました。六本松キャンパスや箱崎キャンパスで過ごした日々やお世話になった方々に感謝しながら、新たに完成したこの伊都キャンパスで、2019年もさらなる歴史を刻んでいきます。

それぞれのキャンパスの思い出深い場所や出来事を断片的に並べました。どこで撮影されたものか分かりますか。

(写真一部提供:九州大学大学文書館)

■編集・発行:九州大学広報室 〒819-0395福岡市西区元岡744

■TEL:092-802-2130 ■FAX:092-802-2139

■E-mail:koho@jimu.kyushu-u.ac.jp

■Webサイト:<http://www.kyushu-u.ac.jp/>

■印刷:株式会社ミドリ印刷 ■編集協力・取材:株式会社チカラ

■撮影:岡本正人、加来和博、中西ゆき乃、平川雄一郎、篠原ハノシ

■デザイン:才原貴生(Office Chameleon)

○お読みになってのご感想やご意見をお待ちしています。

○本誌記事を転載する場合は、事前に九州大学広報室までご連絡願います。

○「九大広報」は九州大学Webサイトでもお読みいただくことができます。

○次号は、2019年4月発行予定です。

【特集】

# 九州大学 伊都キャンパス 完成記念式典・ 祝賀会等を開催

平成17年から移転を行つてきた伊都キャンパス移転事業が、  
平成30年9月に終了し、学生・教職員約1万9千人が集う  
国内最大規模(約27.2ha)のキャンパスが完成しました。

この伊都キャンパスの完成を記念し、平成30年9月29日(土)に  
「伊都キャンパス完成記念式典」および  
「伊都キャンパス完成記念祝賀会」を開催しました。

同式典では、一般の方や高校生・大学生等を広く対象にした  
大隅良典先生(2016年ノーベル生理学・医学賞受賞)による  
記念講演も行われました。

また、同年9月に移転を完了する各部局等においても

式典(中央図書館開館記念式典、イーストゾーン完成記念式典、  
大学院農学研究院開校式典および記念祝賀会)を開催し、

多くの方が完成した伊都キャンパスに来学されました。



# 念式典・祝賀会等を挙行しました。

01

## 「九州大学伊都キャンパス完成記念式典」 at椎木講堂コンサートホール

「九州大学伊都キャンパス完成記念式典」には、国會議員の方々、文部科学省等の関係省庁の方々、在外公館関係者、地方自治体の関係者、大学関係者、地元経済界、同窓生の方々、キャンパス整備に関わっていただいた関係者など、約1,000名の方々に参列いただきました。

九大フィルハーモニー交響楽団による祝賀演奏で始まった式典では、久保千春総長が、これまでキャンパス移転にご支援ご協力いただいた多くの方々への謝辞を述べるとともに、今後、伊都キャンパスを拠点として新たな時代を歩み始めるに際して、これまでの感謝と将来への決意を込めた「伊都キャンパス宣言」を公表しました。

次いで、林芳正文部科学大臣（宮川典子文部科学大臣政務官【当時】代読）、麻生太郎副総理兼財務・金融担当大臣、松尾清一国立大学協会副会長、高島宗一郎福岡市長、麻生泰九州経済連合会会長、小川洋福岡県知事、貫正義九州大学福岡同窓会会长から祝辞が述べされました。

その後、安浦寛人理事・副学長から、スライドや動画を用いた伊都キャンパス紹介が行われ、自然に十分配慮したキャンパス設計や最先端の施設整備の状況について説明がなされました。



貫正義九州大学福岡同窓会会长



小川洋福岡県知事



麻生泰九州経済連合会会長



高島宗一郎福岡市長



松尾清一国立大学協会副会長



麻生太郎副総理兼財務・金融担当大臣



宮川典子文部科学大臣政務官【当時】



03

## 「伊都キャンパス 完成記念祝賀会」 atイースト1号館1階ロビー

記念講演の後には、新しくオープンしたイースト1号館に会場を移して「記念祝賀会」を開催し、古賀篤衆議院議員、西尾章治郎大阪大学総長、月形祐二糸島市長から祝辞が述べられた後、招待者による鏡開きと梶山千里第21代総長の乾杯の発声で、伊都キャンパス完成を盛大に祝いました。最後は有川節夫第22代総長による博多手一本で締めくられました。

02

## 「九州大学伊都キャンパス 完成記念講演」 at椎木講堂コンサートホール

記念式典後には、福岡市ご出身で2016年にノーベル生理学・医学賞を受賞された大隅良典東京工業大学栄誉教授から「50年の研究を振り返り、大学の基礎研究を考える」と題した「記念講演」が行われました。ノーベル賞の受賞理由となった「オートファジー」の研究に関する説明とともに、本学の研究者・学生に対する熱い期待が述べられ、一般の方を含む多くの方が熱心に聞き入っていました。



# 九州大学伊都キャンパス完成記

04

## 「中央図書館開館記念式典」at中央図書館玄関ロビー

「中央図書館」は2011年に百周年を迎えた本学の「次の百年」を担う図書館として、学内の学習・教育・研究活動を支えるとともに、社会に開かれた知の拠点として機能します。350万冊収納可能な国立大学図書館の中でも最大規模の図書館です。

式典では、宮本図書館長、久保総長の挨拶の後、久保総長、丸野理事・副学長、宮本図書館長、有川前総長、法学府博士課程1年ハイトフ・スナトゥーラさん(学生代表)による、記念のテープカットに続いて、館内の見学会が開催されました。



05

## 「イーストゾーン完成記念式典」 atイースト2号館1階ロビー

「イースト1・2号館」は、人文社会科学系の6研究院、6学府、5学部が入るイーストゾーンの主要施設です。1号館の9階には歴史的環境と共生するキャンパスを形成するため、かつての高さ・位置に「石ヶ原古墳跡展望展示室」が設置され、石ヶ原古墳のほか、伊都地区全体の遺跡の紹介を行っています。

式典では、村上法学研究院長および久保総長による挨拶が行われた後、久保総長、安浦理事・副学長、佐伯人文科学研究院長、中野比較社会文化研究院長、尾崎人間環境学研究院長、黒木教育学部長、村上法学研究院長、磯谷経済学研究院長、福元言語文化研究院長、志堂寺統合新領域学府長による、記念のテープカットが行われました。

06

## 「大学院農学研究院開校式典および記念祝賀会」 atウエスト5号館2階大会議室およびアグリダイニング

「ウエスト5号館」は、農学系が入る施設で、同5号館の整備により、センターゾーンからウエストゾーンに至るアカデミックゾーンが1つの線としてつながりました。農学研究院、工学研究院、理学研究院、システム情報科学研究院をはじめとする関係部局が近接することになり、部局間の連携強化による更なる教育研究の発展が期待されます。

式典では、福田農学研究院長および久保総長による挨拶が行われた後、久保総長、井上理事・副学長、安浦理事・副学長、福田農学研究院長、山崎農学部同窓会副会长による、記念のテープカットが行われ、中尾副研究院長の挨拶で閉式しました。引き続き、内覧会、記念祝賀会が開催されました。



「フロントランナー」は九州大学の若手研究者の最前線をインタビュー形式で紹介するシリーズです。

# 山に伝わる修験道や文化に魅了され 自然と人とのつながりを追究

山に宿る神を敬い、  
山で修行することを目的とした修験道。  
その独特な世界に引き込まれ、研究を続ける  
人文科学研究院哲学部門広人文学コース講師の  
カーター・ケイレブ先生に、修験道への独自の見解や  
学生に伝えたいことについて伺いました。

九州大学 大学院人文科学研究院 講師 日本宗教・仏教学博士  
**カーター・ケイレブ** Caleb Carter

2000年 6月 コロラドカレッジ 哲学部 卒業  
2008年 9月 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 アジア言語文化学科 修士課程修了  
2014年 9月 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 アジア言語文化学科 博士課程修了  
2014年 9月 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 アジア言語文化学科 講師  
2016年 9月 ジョンズ・ホップキンス大学 東アジア学科 博士研究員  
2018年 3月 九州大学 大学院人文科学研究院 講師

# 幼い頃からアジア文化に興味を持ち 来日して勉強を決意

——先生は修験道をどのように捉えていますか。

山岳信仰をもとに仏教や道教を取り込みながら発展し、山での修行を目的とする。それが修験道です。その昔、山は雪崩や地すべりなどの災害を引き起こし、人々から恐れられた存在でした。その恐怖される山に入り、自分が成長するための神秘的な場所としたことからこの宗教が始まったのです。

先行研究では全国的に早くとも平安時代からあつたと言われていますが、いつ、どこで展開したのか、まず土地土地を調査した中で分かつてみると私は考えています。修験道の伝わる長野県長野市・戸隠山の文献を調査したところ、16世紀以前の資料からは「修験」や「山伏」など、またそれと同じ意味を持つ言葉を確認できませんでした。修験道には集団認識やアイデンティティが深く関わっていると感じます。そのような言葉を資料中に

見つけられなければ、その時代に修験道があったと証明することは難しいと思うのです。

——興味を持ち始めたきっかけを教えてください。

私が幼い頃、父はボランティア活動で渡った韓国や、母と二人でネパールで暮らした経験の話をよく聞かせてくれました。その影響でアジアを身近なものだと感じ、アジアの文化や仏教などに興味を持ち始めました。日本文化や宗教を研究するた

めには漢語で書かれた古い資料を読む必要があります。そこで、3年間熊本県で英語講師を務めながら日本語を勉強し、カリフオルニア大学に入学。本格的に修験道の研究を始めました。

修験道のおもしろさは、神道だけでなくさまざまな宗教が融合している点です。仏教の影響がとても強く、他にも中国で伝わる宗教の道教や、山が位置する地域の文化が影響していることもあります。日本独自の宗教

——その経緯について先生の見解

と言われている修験道。歴史上では伝わっている地域とそうでない地域があります。その地域ごとに、どのように伝わり展開されたのか、社会にどのように影響を及ぼしたのか、興味があり研究を続けています。

——先生は博士論文で長野県の戸隠山をテーマにしていますね。

鎌倉時代から江戸時代にかけて、修験道が戸隠山でどのように発展したのかを調査して論文にしました。研究の対象にしてきた理由は、9つの頭を持つ神「九頭龍」を信仰していることや、山が険しく、登るのに高い技術が必要なことなど、特徴が多かつたからです。以前、友人と挑戦したクライミングで、登りきるのにとても苦労した経験があります。私はロッククライミングが趣味なので、クライマーとしての興味もありましたね。資料だけを調査するのではなく、実際に体で感じながら学びたいと思い、戸隠山を研究し始めました。すると、驚くことに、戸隠山の修験道は福岡と大分の両県界に位置する英彦山から伝わったことが見えてきたのです。



実際に山に登り神主さんや参詣者と交流する

を教えてください。

英彦山の修験者を指導してきた先達・阿吸房即伝は、もと栃木県の日光山で修行し

たといわれています。彼は英彦山で修行して先達になり、全国の山を回っていました。その際、自分が仏になることを目的に季節によつて山に入つて修行する「峰入り」を戸隠山で実施し、山の力の素晴らしさを地域の住民に広めようします。戸隠山に関する歴史資料を作り、僧侶に伝授して修行法を教えました。

このようにして修験道が戸隠山に伝わっていったと考えられます。研究を進めるうちに、福岡にある身近な英彦山と戸隠山がこれほどの関わりを持つていたと分かると、さらに修験道のお隣山を研究し始めました。する

# クライミングも研究も ようやく到達できた喜びに価値がある

もしさを感じました。

—これまでの研究でどのような苦労がありましたか。

文献を読むことですね。漢語で書かれている資料を読み進めることにはとても時間がかかります。それでも、やめたいと思ったり、挫折しそうになつたりしたことはありません。例えばクライミングで言えば、絶対に成功できると分かつているルートよりも、ゴールにたどり着けるかどうか分からぬルートのほうが

楽しさを感じます。資料を読むときも、もうだめだと思うことがあっても、クライミングのように簡単じやないからこそ楽しいんだと、追求しています。手が届きそうだけど届かない目標を達成できたときに感じる喜びこそ価値があります。

—では、九州大学に着任されてからの研究はいかがですか。

九州は豊かな自然と歴史を持ち、修験道が伝わる山々が多くあります。英彦山は修験道の拠点)の教員が作ったシリーズです。そこで日本や海外の有名な

なかでも中心の山で、その周辺の地域を調査して修験道の形成について今まで多く研究されています。九州大学にはその地区の寺院や神社に精通している先生がいて、私の研究テーマを深めらがいて、私の研究テーマを深められる大学だと思っています。

九州大学には海外からも宗教や文学、歴史、芸術などを専門に持つ先生が多く在籍しているので、研究領域の枠を越えて調査やプログラムを進めることができます。例えば先日は建築が専門の先生と神社に行きました。その先生からは建物の構造について話を聞き、私は宗教について話します。違う分野でも同じ対象についてディスカッションできるのはとても楽しいんですね。

—授業の様子について教えてください。

ベルギー、インド、中国、アメリカ、カナダなどいろんな留学生が私の講義を受けています。授業では座



修験道のさまざまな歴史が潜んでいる戸隠山の絵図

地域を調査して修験道の形成について今まで多く研究されています。九州大学にはその地区の寺院や神社に精通している先生がいて、私の研究テーマを深められる大学だと思っています。

九州大学には海外からも宗教や文学、歴史、芸術などを専門に持つ先生が多く在籍しているので、研究領域の枠を越えて調査やプログラムを進めることができます。例えば先日は建築が専門の先生と神社に行きました。その先生からは建物の構造について話を聞き、私は宗教について話します。違う分野でも同じ対象についてディスカッションできるのはとても楽しいんですね。

—授業の様子について教えてください。

九州大学はコロクライアム\*(うプログラムを1年に10回ほど開催しています。今年度の後期は広人文学(英語で日本学を教育・研究し、世界に発信する知の拠点)の教員が作ったシリーズです。そこで日本や海外の有名な



昔の修験道に関する文献を読み進めて調査

# 修験道の研究を通して 自分と自然のつながりを知る



趣味のクライミングでも自然とのつながりを感じている

— 研究を通して学生に伝えたいことはなんでしょう。  
都市で暮らす人たちは日々の暮らしの中で自然と触れ合う機会に恵まれていません。地球は温暖化など人間が及ぼす影響で環境破壊が進むばかりで

— これまでの研究を通して、新たに取り組み始めた研究がある

学で山について学んだ後に、実際にその場所に学生と広人文学の教員とで訪れています。昨年の4月には学生と和歌山県の熊野古道に行きました。最初は山登りをきつがっていたのですが、進むうちにどんどん学生たちの変化を感じました。実際に山の参詣ルートをたどることで、昔の人はなぜこの道を通って参詣したのかな

ど、自発的に考えるようになつたのです。もちろん、文献

を読むのはひとつの中でもあります。日本では伝統といふことで、さらに関わることで、さらに深く理解するだけでなく、体で実際に感じることで、さらに深く理解

でき、考え方の幅が広がると思っています。

— 研究を通して学生に伝

うのは本当に正しいのか。自然に触れながら、物事の本質を見極められるようになる。外とのつながりを意識して視野が広がれば、自分に何が足りないのか、どのような人生を歩みたいのか、自然とさらに深いところまで考えられるようになると思うのです。

趣味のクライミングでも自然とのつながりを感じている

す。昔の人々は自然を敬い、自然と共に共生していました。暮らしの中で、自然をどのように捉えていたのかをることで、自然に対する見方が変わり、自分と自然とのつながりを意識できるようになるものだと思います。

また修験道の研究は、時間の経過とともに、どのように発展・変化してきたかに焦点を当てています。日本では伝統といふことで、昔から変わらないものだと考える人が多い。そこで違う視点を与えてくれるのが修験道です。物事を変えようとしない理由を「伝統だから」と決めてしま

うのは本当に正しいのか。自然に触れながら、物事の本質を見極められるようになる。外とのつながりを意識して視野が広がれば、自分に何が足りないのか、どのような人生を歩みたいのか、自然とさらに深いところまで考え

き合い方をることで、自然に対する見方の幅が広がり、さらに自分の分を知るきっかけにもつながっています。今日はありがとうございます。今日はありがとうございました。

— 昔の人々の自然に対する向

け合い方を知ることで、自然に対する見方の幅が広がり、さらに自分の分を知るきっかけにもつながっています。今日はありがとうございます。今日はありがとうございました。

A 「On belay (ビレイOK)」。ロッククライミングで使う言葉です。パートナーとの安全確認や出発の合図など、たくさんの意味があり、2人の間に信頼関係があるからこそ使える言葉です。

Q 日本の魅力は?

A アメリカでは何をするにも子どもが過剰に守られています。日本では子どもたちだけで公園で遊んだり、電車に乗って出かけたりしますよね。子どもが自立できる社会がつくられているのは、一人の親としてとてもいい環境だと感じています。



とんこつラーメンは必ず“カタメ”でオーダー

人に力を与えてくれる場所として良いイメージがありますよね。でも以前は鬼や怪物などが宿った悪い場所だとされていたことが多かつたんですよ。人々の考えがどのように変わっているのか。参詣者や神主、神社本庁に在籍する人など、日本人の見方の移り変わりに興味があり、研究を進めています。

A 豚骨ラーメンが大好きなんです。麺は必ず“カタメ”を注文。塩ラーメンでは物足りないと感じています。熊本出身の妻が作る力があり、寿司ロールも好物です。家では妻が和食担当で私が洋食を担当していますね。最近はピザ作りに凝っています。

Q 先生の好きな食べ物は?

豚骨ラーメンが大好きなんですね。麺は必ず“カタメ”を注文。塩ラーメンでは物足りないと感じています。熊本出身の妻が作る力があり、寿司ロールも好物です。家では妻が和食担当で私が洋食を担当していますね。最近はピザ作りに凝っています。

\*研究推進職 (D.R.A : University Research Administrator) とは研究開発に係る企画立案・資金の確保的業務に従事する専門職。

# 記者会見レポート

絵本チーム .....

プロダクトチーム .....

映像チーム .....



The Great Indian Cleaning Mission!



ホドニー



河童にSDGsインタビューやってみた



アーリー



clean clear create India!



年に1度は健康診断へ

国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」に  
デザインで貢献する

## 「九大×花王 SDGs クリエイティブコラボ」 九大生のアイデアは どう生かされる?

芸術工学研究院 教授 SDGsデザインユニット長

井上 滋樹 いのうえ しげき



インドでの様子(絵本チーム)

### 各チームの成果

- 映像チーム

2つの映像作品を制作しました。「The Great Indian Cleaning Mission!」はインドの現地調査で、町に溢れるゴミを目的とした絵本で、現地の人々に衛生環境の課題に対する身近なこと

ができました。

本学学生は、インドでの現地調査やWeb調査を行い、人々の意見を取り入れて、環境問題を啓発する作品や製品の制作・開発に取り組みました。現地調査では環境や文化の違いに直面する場面もありましたが、その経験をより良い作品制作の土台とするこ

とができました。

社会問題に真っ向から立ち向かい、インドの貧困層の生活環境改善のため、絵本など多くの作品を制作することができました。プロジェクトに参加した学生は「自分にもできることがある」と話していました。この言葉はとても大きな意味を持つと思います。

立した「SDGsデザインユニット」では、産業界との連携の第1弾として「九大×花王 SDGsクリエイティブコラボ」を開催し、花王株式会社と共にSDGsの目標達成に挑戦しています。約半年にわたる活動では、花王株式会社と地元クリエーター、本学学生が、「映像チーム」「プロダクトチーム」「絵本チーム」の3つに分かれて課題に取り組みました。

本学学生は、インドでの現地調査やWeb調査を行い、人々の意見を取り入れて、環境問題を啓発する作品や製品の制作・開発に取り組みました。現地調査では環境や文化の違いに直面する場面もありましたが、その経験をより良い作品制作の土台とするこ

とができました。

2つの映像作品を制作しました。「The Great Indian Cleaning Mission!」はインドの現地調査で、町に溢れるゴミを目的とした絵本で、現地の人々に衛生環境の課題に対する身近なこと

### ● プロダクトチーム

2作品を提案しました。「ホ

ドニー」は、適度な量の菌と共生するという全く新しいコンセプトのハンドソープです。「clean clear create India!」は、イン

ドの子ども達が掃除をしたくなる仕組みの提案で、掃除をすると表彰され、鉛筆やバッジなどが贈られます。

から始めようと伝える物語です。教育ツールとしてインドの小学校に配布予定です。「アーリー」はシンガポールの現地調査を経て制作した絵本で、フードロス削減を啓発する物語です。



### デザインユニット長からの一言

今回、大学生が大学の中に閉じこもらず、企業のトップクリエイターと一緒にになって、SDGsに示される社会問題に真っ向から立ち向かい、インドの貧困層の生活環境改善のため、絵本など多くの作品を制作することができました。プロジェクトに参加した学生は「自分にもできることがある」と話していました。この言葉はとても大きな意味を持つと思います。



問い合わせ先:井上滋樹

Mail:s-inoue@design.kyushu-u.ac.jp





九州北部豪雨災害報告会での集合写真

九州北部豪雨災害報告会での集合写真

九州大学災害調査・復旧・復興支援団は、これまで学術的な支援、行政への支援、住民への支援という3つの大きな柱の下、朝倉市、東峰村への復旧・復興支援を続けてきました。その活動の報告会を平成30年11月17日(土)に朝倉市サンライズ杷木で開催しました。報告会のメインテーマは「九州北部豪雨災害からのメッセージ」で、被災した地域でどのようなことが起つたのか、どのような復旧活動を行ってきたのか、そしてこれから始まる復興に向けてどのような活動を行うのかを被災地から皆さまに向けてメッセージを伝えました。

報告会では、16名の同支援団メンバーからの報告がありました。この報告会を通して、同支援団の取り組みを知っていたところとともに、地域の皆さまにこれからも復興に向けた応援メッセージを伝えること、そして、同規模の災害への復旧・復興への道を示すことができたと考えています。

「東峰村災害伝承館」も11月にオープン

## 「九州大学災害調査・復旧・復興支援団」が初めて被災地での報告会を開催へ

工学研究院 附属アジア防災研究センター センター長

三谷 泰浩 みたに やすひろ



東峰村災害伝承館の外観

### 九州北部豪雨災害報告会について

九州大学災害調査・復旧・復興支援団は、これまで学術的な支援、行政への支援、住民への支援という3つの大きな柱の下、朝倉市、東峰村への復旧・復興支援を続けてきました。その活動の報告会を平成30年11月17日(土)に朝倉市サンライズ杷木で開催しました。報告会のメインテーマは「九州北部豪雨災害からのメッセージ」で、被災した地域でどのようなことが起つたのか、どのような復旧活動を行ってきたのか、そしてこれから始まる復興に向けてどのような活動を行うのかを被災地から皆さまに向けてメッセージを伝えました。

報告会では、16名の同支援団メンバーからの報告がありました。この報告会を通して、同支援団の取り組みを知っていたところとともに、地域の皆さまにこれからも復興に向けた応援メッセージを伝えること、そして、同規模の災害への復旧・復興への道を示すことができたと考えています。

### 東峰村災害伝承館

九州北部豪雨災害の被災地では、様々な復旧・復興に向けた取り組みが進められてきています。災害時の状況をしっかりと後世に伝えるため、九州北部豪雨災害を伝える伝承館の必要性を感じてきましたが、このような施設の設置には費用かかるため、同支援団では、九大のクラウドファンディングを活用し、最終的には約640万円と

いう多くの皆さまからの同支援団をいただくことができました。この場を借りて、皆さまには心より感謝申し上げます。

平成30年11月24日(土)にオープンした東峰村災害伝承館では、村や住民の方から提供いただいた災害直後の写真や動画を展示するとともに、国や県からも数多くの貴重な記録資料も入手し、展示しています。また、展示スペースには、A.R.(拡張現実)技術を活用して、地図と情報をリンクさせた体験型の施設を導入し、災害が起る前、災害当日、これから東峰村などを体感できるような展示も行っています。是非、こちらに

これからも九州大学災害調査・復旧・復興支援団活動は続きます。被災地では、やっと本格復旧に取りかかり始めた段階であり、復興にはまだまだといった段階です。今回の我々の取り組みは地域が復興を実現するためのひとつであると考えています。これからも被災地のこと、我々の活動を温かく見守っていただければと思います。

### 今後の活動について

これからも九州大学災害調査・復旧・復興支援団活動は続きます。被災地では、やっと本格復旧に取りかかり始めた段階であり、復興にはまだまだといった段階です。今回の我々の取り組みは地域が復興を実現するためのひとつであると考えています。これからも被災地のこと、我々の活動を温かく見守っていただければと思います。

#### 三谷先生からの一言



被災地はやっと復興に向けて動き始めました。我々は、この活動を少しでも後押しできればと考えています。東峰村の災害伝承館については、運営面など、まだいくつか問題点を抱えています。しかし、まずは始めること、そしてそれを地域の皆さまにつなげていくこと、こういった地道な活動が地域の復興につながるための一歩であると考えています。

問い合わせ先:三谷泰浩 TEL:092-802-3399 E-mail:mitani@doc.kyushu-u.ac.jp  
東峰村伝承館予約サイト: <https://asia.doc.kyushu-u.ac.jp/geotechlabo/NPO/densho.html>

躍動

## フェンシング部

# 「VENI VIDI VICI —來た 見た 勝つた—」

静寂の中に一瞬の戦略、剣先の争い、ブザー音。

全ての努力は、気付けば過ぎている

この一瞬のためにある。

今回の躍動では、2020年東京オリンピックでも注目を集めている

フェンシング部の魅力に迫ります。

学生スタッフが取材・執筆を担当する企画「躍動」。  
タイトルは取材に協力した各サークルの代表者が書いています。  
個性あふれる手書き文字に、サークル活動への熱意を感じます。



試合の様子

### 憧れの先輩を目指して 日々、練習に励む

部活動を始めたきっかけは何ですか。

**竹田** 私はフェンシングに興味があつたことがきっかけです。新歓(新入生歓迎会)で見学に行つてみたら楽しくて、先輩方も優しくしてくださったので入部を決めました。

**大石** 私は高校時代からやつっていました。珍しいスポーツであることと、高校から始める人が多く、私もなにより楽しそうだと思つたことがきっかけです。

**中山** 私もアメリカにいた高校時代からやつていたことがきっかけです。日本でも続けると決めていたので、大学でも続けています。

初心者で入つても大丈夫ですか。

**中山** 現在は6人中4人が経験者ですが、初心者でも大丈夫です。先輩の代では全員初心者のこともありました。練習中に先輩が後輩に教える時間もあるので、安心だと思います。

フェンシングとはどのような競技ですか。

楽しいことは何ですか。

### 初心者でも始めやすく 上位入賞も夢じやない！

試合で自分の思つてゐる通りの場所を突けたり、自分の思った通りに相手が動いて自分が得点できたり、勝てた時が楽しですね。

部活動内の縦横のつながりが深く、とても楽しいです。先輩の家に遊びに行かせてもらったり、誕生日会、送別会などもあります。

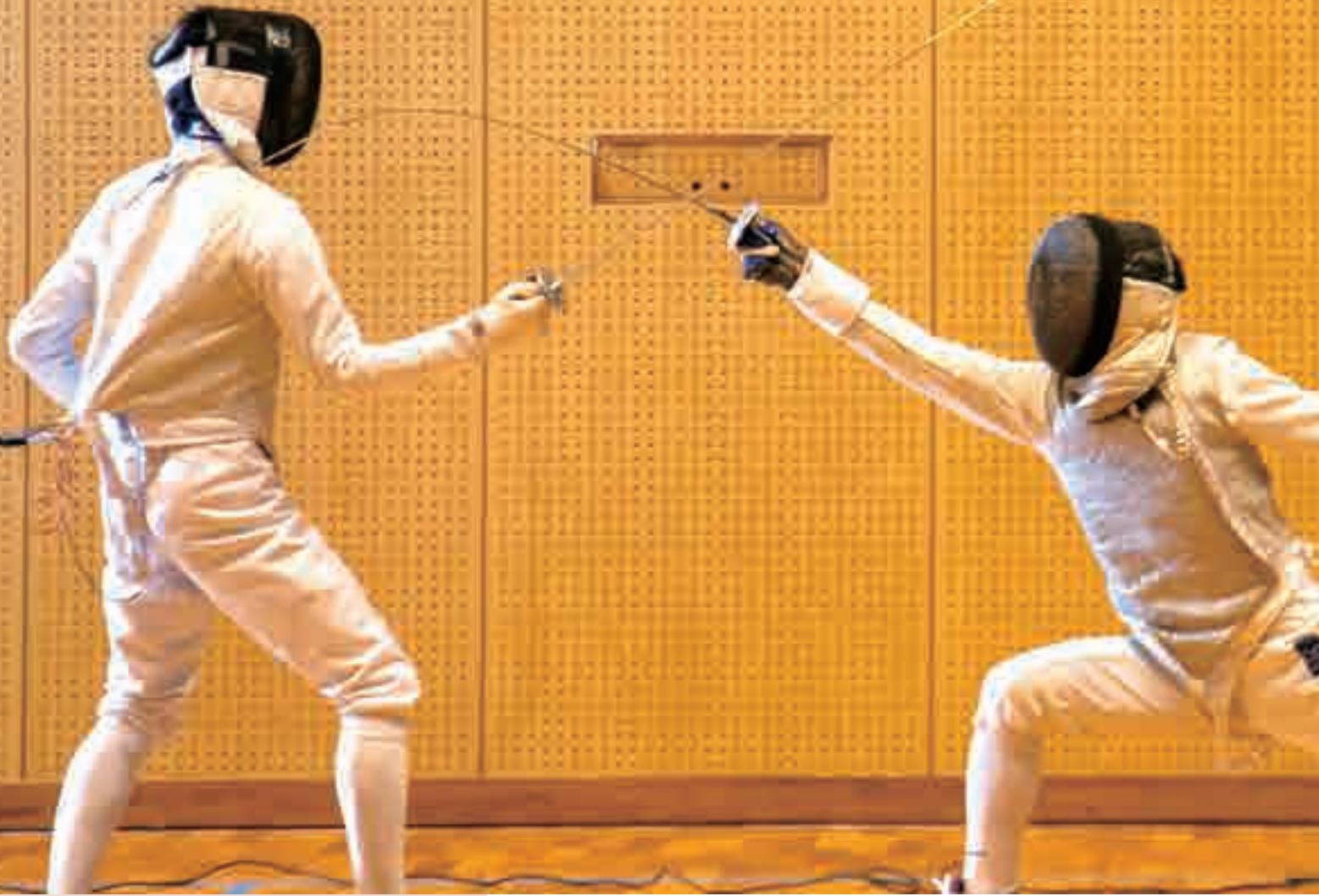
競技や九大フェンシング部の魅力を教えてください。

**中山** 剣で相手を「突く」ことがメインの競技です。剣の先にセンサーが付いていて、体に触ると反応し、勝敗が決ります。剣の種類と突いてもよい箇所によつて3種目(フルーレ、エペ、サーブル)に分類され、ルールや防具も変わります。モチベーションやこだわりを教えてください。

**竹田** 剣の曲がり具合にはこだわります。反つていてはいけないので、練習終わりに整えています。

できなかつたことができるようになつたと実感することが一番のモチベーションです。先輩から何度も同じことを言われてしまふんですが、それができるようになつたときは「やつた！」と思いますね。

**中山** 憧れの先輩に追いつくことがモチベーションになつています。入部した当時の部長が初心者の方だったんですが、とても上手で憧れの先輩です。



## DATA



◎部員数／6名(男女比2:1)

◎活動場所:体育館サブフロア、卓球場 ◎活動日:水金日

◎問い合わせ先

E-mail : kyushu.u.fencing@gmail.com

Twitter:https://twitter.com.qfencers

## FOCUS

### 「七大戦」

8月中旬に開かれる大会です。来年は3位以内を目指しています。

### 「全国国公立選手権大会」

全国から国公立の大学が集まって戦う大会です。

### 「九州リーグ」

九州内の大学で集まって戦う大会です。

この記事は、広報室学生スタッフが制作しました。

(左から)

坂元 楠(農学部2年)

小野 聖文(農学部2年)



<https://www.facebook.com/KyushuUniv.Student>

**大石** 競技の魅力は、高校、大学から始める人が多いので実力差が少ないと、練習してきたことが無意識のうちに試合でできたときに、達成感を感じられることです。

**竹田** 九大フェンシング部はとても仲がいいです。また、九大では、3種目(フルーレ、エペ、サーブル)全てをできることも魅力です。他大学では、部員数が多く、一つの種目を専門的に行うため、種目数を限定しているところが多いですね。

**九大フェンシング部として今後の目標を教えてください。**

**中山** 来年の七大戦で3位以内に入ることです。九大の強化クラブにも推薦していただいたので、さらに頑張っていこうと思っています。

**高校生や読者の方に向けてメッセージをお願いします。**

**大石** 高校生の皆さん、受験がんばってください!そして大学に入ったら、ぜひ一緒にフェンシングをしましょう。まずは体験会でフェンシングの楽しさに触れてほしいです。

**竹田** 女子でも初心者でも楽しめる競技であり、部活です。お待ちしています。

**中山** マイナーなスポーツではありますが、だからこそみんなさんに知っていたら嬉しいです。2020年東京オリンピックに向けて、一緒に盛り上がりていきましょう!



### 取材協力



(主将)  
中山 翼さん  
経済学部2年



大石 晃聖さん  
歯学部1年



(会計)  
竹田 梨夏さん  
工学部1年



開会式の様子



皇太子同妃両殿下

# 第4回世界社会科学フォーラム（WSSF）を開催

## アジア初、文系最高峰の国際会議

2018年9月25日(火)から28日(金)にかけて第4回

世界社会科学フォーラム

(WSSF)

が皇太子同妃両殿下のご臨席のもと、アジア太平洋地域で初めて、福岡国際会議場で開催されました。世界から

80カ国近くの研究者や政策担当者・ジャーナリストらが約

1000名集まり、世界の喫緊の課題である「持続可能な未

来のための安全と平等」をメインテーマに9つのサブテーマを取り上げ、その達成に向けて研究分野の垣根を超えた討議を行いました。本フォーラムは人文社会科学系では最大の国際会議です。

25日(火)に執り行われた開会式では皇太子殿下よりお言

葉を賜り、松山政司内閣府特命担当大臣(当時)、小川洋福岡県知事、高島宗郎福岡市長よりご挨拶をいただきました。

またダヤ・レディ国際学術會議(IISC)会長、山極壽一日本學術會議會長、宮本一夫大会委員長、久保千春總長が歓迎の辞を述べました。最後にエリサ・ライス世界社会科学フォーラムプログラム委員長・IISC副会長より閉会の辞が述べられました。

学術の面では、パーサ・ダスグプタ氏(英ケンブリッジ大学経済学部フランク・ラムゼイ名誉教授)をはじめとした、世界的に著名な人文科学者、社会科學者を講演者、発表者に迎え、100個に及ぶ大小さまざまなセッションを開催しました。27日(木)には親睦会であるバンケットを催し、鏡開きや本学の邦樂部による雅楽演奏が行われ

れ、世界からの参加者に日本文化を堪能していただきました。多くの参加者から本大会について大変満足いくものだったと感謝が寄せられています。

さらに29日(土)には伊都キャンパス移転完成を記念してWSSFで基調講演いただ

いた方々を伊都キャンパスエーストリームにお招きし、ワーキングショットと公開特別講演会を開催しました。

本フォーラムにおいて本学が先頭に立つて成功に導いたことにより、本学の国際的なプレゼンスを高めることができました。また會議母体の国際學術會議(IISC)の設立にふさわしく、社会科学のみならず自然科学を含めた研究者による超学際的な議論が可能なプラットフォームを形成できました。



パンケットでの鏡開き



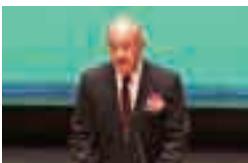
フォーラムの様子



皇太子殿下のお言葉



エリサ・ライス IISC副会長



ダヤ・レディ IISC会長



宮本一夫大会委員長



久保千春総長



開会式の様子

# 第20回比較法国際アカデミー

## 東アジア初、法学分野では世界最大級の国際会議

2018年7月22日(日)から28日(土)にかけて第20回比較法国際アカデミー国際会議

(組織委員長河野俊行主幹教授、同事務局長五十君麻里子教授)が秋篠宮同妃両殿下ご臨席のもと、東アジアで初めて、椎木講堂(九州大学伊都キャンパス)ほか福岡市内4か所の会場で開催されました。これは4年に一度開催される法学分野では世界最大級の国際会議です。

22日(日)にタイ、フィリピン、日本の最高裁からスピーカーを招き、アクロス福岡で裁判官教育に関するラウンドテーブルが開催され、翌23日(月)には椎木講堂で開会式が執り行われ

ました。秋篠宮殿下からお言葉を賜り、松山政司内閣府特命担当大臣(当時)、山口厚最高裁判事、小川洋福岡県知事、久保千春総長から挨拶があつたほか、カタリナ・ブーレヴェルキ

比較法国際アカデミー会長、山極壽一日本学術会議会長、本学法学研究院河野俊行主幹教授が歓迎の辞を述べました。学術面ではスザン・キーフェル豪州最高裁長官の基調講演に始まり、椎木講堂と福岡国際会議場を会場として、40を超えるセッションで活発な議論が展開されました。なかでも本学が主導した、シェアリングエコノミー、データ、テクノロジーと法を総合的に取り扱うコングレス・イン・コングレスは高い評価を受けました。60カ国超の国々から832名の参加者(内9割は外国人参加者)が集まり、同

アカデミーとしても最大規模となりました。最終日には福岡の和太鼓アンサンブルが圧倒的な演奏をみせて、多くの称賛が飛びかい、参加者からこれまで最高の会議であつたという賛辞が組織委員会に寄せられました。



秋篠宮殿下のお言葉



久保千春総長



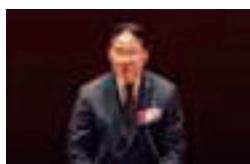
小川洋福岡県知事



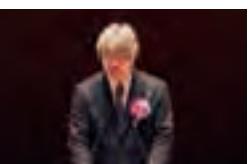
山口厚最高裁判事



松山政司内閣府特命担当大臣(当時)



河野俊行主幹教授



山極壽一日本学術会議会長



カタリナ・ブーレヴェルキ  
比較法国際アカデミー会長



スザン・キーフェル  
豪州最高裁長官による基調講演

新たな時代を切り拓く! 九大生425名の旅立ち

## 平成30年度秋季学位記授与式を挙行

2018年9月25日(火)、伊都キャンパスの椎木講堂で、平成30年度秋季学位記授与式を挙行し、学士課程62名、修士課程174名、専門職学位課程2名、博士課程187名の計425名が新たに本学の学位を授与されました。

式は本年4月以降に学位取得の要件を満たした卒業生・修了生が出席し、留学生修了者の増加や大学の国際化を踏まえ、使用言語は英語で行っています。

久保総長は各課程の代表者に学位記を授与した後、総長告辞で、「九州大学を卒業したことによる誇りを持ち、学んだことを生かし、夢を持って今後の未来を切り開いて、大きく飛躍してほしい。」と激励の言葉を述べられるとともに、卒業生・修了生がグローバル社会を力強く牽引するリーダーとして大成することを期待して、はなむけの言葉として贈られました。

また、卒業生・修了生を代表して、歯学府博士課程のTamer Abdelhady Badawyさんが「九州大学での研究、学びを通して培った能力や知識をさらに深め、すべての卒業生・修了生が自らの夢を実現させることを信じています。」と答辞を述べました。

なお、式では総長、理事、監事および各課程の修了代表者に加え、今回から新たに各学部・学府の長も大学オリジナルで作成したアカデミックガウンを着用することとなり、厳格な雰囲気の中にも一層華やかさが漂う印象的な式典となりました。



世界とつながる! 未来のリーダー 383名が入学

## 平成30年度秋季入学式・外国人短期留学プログラム開講式を挙行

2018年10月1日(月)、伊都キャンパスの椎木講堂で、平成30年度秋季入学式・外国人短期留学プログラム開講式を挙行し、共創学部、学士課程国際コースの学部生23名、修士課程生146名、博士課程生151名、JTWおよびJLCCの外国人短期留学プログラム生63名の計383名が、新入生として入学しました。

式は、10月入学者の約9割が外国人留学生であるため、全て英語で執り行われました。

まず初めに、久保総長より、「九州大学で学ぶことを誇りに思っているながら、グローバル社会を牽引する国際的なリーダーとして大成されることを期待します。皆さんこれから有意義な学生生活

を送り、各々の目的を達成されることを心から願っています。」と歓迎の言葉を贈られました。

続いて、6名の来賓紹介があり、代表してロバート・ファン名誉博士から祝辞をいただきました。

また、最後に、新入生を代表して、共創学部のCho Yoonjiさん(韓国)、システム生命科学府のFadlina Auliaさん(インドネシア)、JLCCのLEE、Ying-Yingさん(オーストラリア)の3名から、歓迎への感謝の意や学生生活の抱負を交えた挨拶が行われ、式は盛会のうちに幕を閉じました。



# KYUDAI TOPICS

## Topics

### 01 「九州大学若手女性研究者・女子大学院生優秀研究者賞」の表彰

本学では、優れた研究成果を挙げた若手女性研究者および女子大学院生を表彰することにより、その研究意欲を高め、将来の学術研究を担う優秀な女性研究者の育成と、本学のダイバーシティ促進等に資することを目的として、九州大学若手女性研究者・女子大学院生優秀研究者賞が平成30年に創設されました。今回は初年度にもかかわらず、若手女性研究者部門16名、女子大学院生部門22名の推薦があり、厳



久保綏長と受賞者の記念撮影

## Topics

### 02 箱崎キャンパスにて「近代建築物見学ツアー」を開催

2018年10月20日(土)に箱崎キャンパスにて、「九州大学箱崎キャンパス近代建築物見学ツアー」を開催しました。

本ツアーは、解体される近代建築物のうち、農学部6号館、農学部実験室、砂防工学実験室、熱帯農学研究センターの4棟の近代建築物を巡るものです。

ツアーには地元の方や卒業生を含め、60名にご参加いた



農学部6号館前でパネルを使用し説明

正な審査の結果、それぞれの部門から最優秀賞1名、優秀賞2名の合計6名が受賞しました。

平成30年9月29日(土)開催の「九州大学アカデミックフェスティバル2018」で表彰式が執り行われました。なお、本賞は、「女性研究者活躍促進プロジェクト」の寄附金により運営しております。

#### 《若手女性研究者部門》

- |      |                   |
|------|-------------------|
| 最優秀賞 | 大浜 聖香子／人文科学研究院 助教 |
| 優秀賞  | 若林 里衣／工学研究院 助教    |
|      | 白鳥 美穂／薬学研究院 助教    |

#### 《女子大学院生部門》

- |      |                      |
|------|----------------------|
| 最優秀賞 | 森 瞳美／医学系学府博士課程2年     |
| 優秀賞  | 稻森 雅子／人文科学府博士後期課程3年  |
|      | 原 朱音／システム生命科学府博士課程3年 |

だきました。キャンパス計画室の坂井猛教授の挨拶の後、インカムを使用したガイドツアーを「NPO法人福岡建築ファンデーション」と「箱崎九大跡地ファン俱楽部」の協力のもと実施しました。

当日は晴天に恵まれ、来場者は説明を聞きながら、建物に触れたり写真を撮るなどツアーを楽しみました。



農学部6号館の玄関部分を説明

## Topics

### 03 「福岡マラソン2018」

2018年11月11日(日)、福岡市内から糸島市にかけてのコースを走る「福岡マラソン2018」が開催されました。伊都キャンパスの沿道では、本学の学生、教職員、応援団やチアリーディングチームETOILES(エトワルズ)がランナーを激励しました。

今回が5回目の開催となる福岡マラソンには、抽選で選ばれた約1万4,000人あまりのランナーが県内外から参加し、秋晴れの中、福岡の都市部から海沿いを通り、自然豊かな糸島半島まで42.195kmを走りました。約20km地点に位置す



伊都キャンパスの沿道を激走する様子

る伊都キャンパスは、折り返しのコースとなっており、参加した多くのランナーを迎える、また見送りました。沿道には伊都キャンパス周辺に住む多くの学生や留学生が駆けつけ、熱い声援を送りました。応援団の力強い応援や、チアリーディングチームの華麗な演技、学生、教職員らの声援に、笑顔で応えるランナー達の姿が多くみられました。

また、本学の教職員も多数ランナーとして走っており、ランナーからは、「つらい時にかけてもらった激励は本当に力になりました」と感想が聞かれました。



沿道から応援団やチアリーディングチームETOILES(エトワルズ)が応援する様子

## Topics

### 04 九州大学石ヶ原古墳跡展望展示室を公開

2018年10月16日(火)から、伊都キャンパス、イースト1号館9階の石ヶ原古墳跡展望展示室を公開しています。同室は、毎週火曜および木曜(平日のみ)、午前10時~午後4時予約なしで見学ができます。団体の予約については、学生による案内も実施しています。

石ヶ原古墳は、6世紀中葉に築造され、6世紀後半まで追葬された前方後円墳(全長49m、後円部径25m、前方部長27m)で、標高約70mの位置にありました。

本学では、学内の遺跡群を地域の重要な歴史的環境資源として位置づけ、保存・活用を図りながら、歴史的環境と共生するキャンパスを形成することとしています。この趣旨から、古墳があった位置に、

石ヶ原古墳跡展望展示室が設置されました。

同室内では、石ヶ原古墳に関する展示の他、伊都キャンパスおよびその周辺の遺跡の紹介をしています。また、本学のセンターおよびウエストゾーンだけでなく、博多湾や福岡タワーを一望することもできます。

なお、石ヶ原古墳横穴式石室の玄室・羨道の基底部石材をイースト1号館前ロータリー内に設置、展示しています。



石ヶ原古墳跡展望展示室内



石ヶ原古墳の墳丘断面剥ぎ取りの展示

## Topics

# 05

## 平成30年度九州大学安全の日講演会を開催

2018年10月18日(木)に、平成30年度九州大学安全の日講演会を開催しました。

この講演会は、2016年9月に屋久島における授業実施期間中に本学学生が亡くなった事故を受けて本学では10月1日を「九州大学安全の日」と制定し、安全の日の取組の一環として昨年度に引き続き開催されたものです。

当日は、伊都キャンパスのセンター2号館講義室をメイン会場とし、病院、大橋、筑紫の各キャンパス会場へ遠隔講義システムを使ってライブ配信を行い、合わせて約170人が参加しました。

講演会の冒頭で、上記、屋久島での野外授業中の事故、2017年10月に発生した探検部合宿中の事故、およびこれまで課外活動等で亡くなられた方々に黙とうを捧げた後、久保千春総長から「本学では2年連続で学生の死亡事故が発生しています。過去の事故の記憶を決して風化させることなく、教育研究活動における安全の確保、再発防止策に万全を期していく」旨の挨拶がありました。

その後、第1部として佐伯岩雄氏(日本山岳ガイド協会常務理事)から「課外活動における安全管理を考える-大切な仲間を守るために-」と題し、山岳ガイドとしての経験に基づ

く安全管理、チーム作りやリーダーの役割についての講演がありました。第2部として荒殿誠理事・副学長(安全衛生、危機管理担当)から「九州大学における事故等の現状と対策」と題し、事故発生のデータ分析に加え、具体的な事案の概要および再発防止策について説明がありました。第1部、第2部ともに活発な意見交換もあり大変有意義な講演会となりました。

本学においては、今後も安全管理や安全教育の専門家等による啓発活動や研修を随時開催し、諸活動における安全の確保、事故等の発生防止につながっていくよう積極的に取り組んでいきます。



講演会の様子

## Topics

# 06

## 本学山岳部・山岳会合同登山隊、 ヒマラヤの未踏峰タサルツェ(6,343メートル)の登頂に成功

2018年9月25日(火)午前10時45分、本学山岳部・山岳会(山岳部OB・OGの会)の合同登山隊が、ネパールの中部ヒマラヤ、ダウラヒマール山群の未踏峰タサルツェ(6,343メートル)の登頂に成功しました。タサルツェ峰は、かつてのヒマラヤの秘境ムスタン王国(現在はダウラギリ県ムスタン郡)に残された数少ない未踏峰の一つでした。

本登山隊は、山岳部創設70周年の記念行事の一環として、中溝幸夫氏(九州大学名誉教授)を隊長とし、山岳会会員5人、山岳部部員3人(工学部4年生、芸術工学部3年生、理学部2年生)、およびクライミング・シェルパなどのチームから構成されていました。<sup>9</sup>

月25日(火)午前2時、煌々とヒマラヤを照らす月明かりのもと、OB1人と山岳部員3人、シェルパ5人が第1キャンプ(約6,000メートル)から頂上アタックに向かいました。タシカンI峰(6,386メー



タサルツェ山頂にて隊員とシェルパたちが喜びを分かち合う

トル)直下の雪の斜面をトラバース(横断)し、I峰とタシカン北峰のコル(鞍部)に出てから広大な雪原を歩き、タサルツェ峰の基部に到着しました。タサルツェ山頂下の氷の斜面をよじ登って午前10時45分、9人全員が山頂までたどり着き、ネパールの友人たち(シェルパ)と喜びを分かち合いました。その後、ベースキャンプ(5,400メートル)まで無事に下山しました。ヒマラヤの未踏峰に登頂したのは山岳部創立以降初めてのことと、全隊員は、平地の半分しかない低酸素による高度障害(高山病)に悩まされながらも登頂に成功し、全員無事に下山しました。



ヒマラヤの秘境ムスタン王国の未踏峰、タサルツェ(6,343メートル)

## 「第71回九大祭」「第15回芸工祭」を開催

2018年10月7日(日)に、伊都キャンパスで第71回九大祭を開催しました。今年度は台風の影響により、6日(土)の全日程の中止が事前に決定されるなど、例年にはない事態が数多くありました。7日(日)は好天に恵まれ、約12,000人と多くの方にご来場いただき、無事九大祭を終えることができました。

今年度の九大祭では、「織りなす」というテーマのもと、九大祭に関わる学生、教職員、そしてご来場の皆さまが一丸となって九大祭を作り上げていくという目標を掲げ、本学教員による特別講義や学生主体の企画に加え、来場者に参加していただけた企画も行いました。

箱崎キャンパスから伊都キャンパスへの移転が完了して初めての開催となる九大祭でしたが、来年以降も、さらなる発展を遂げた九大祭を披露できるよう取り組みたいと思います。

また、同日、大橋キャンパスでは第15回芸工祭を開催しました。

芸工祭は芸術工学部の学生が、普段の授業や自主製作などで学んだことを生かして、イベントの企画から演出まで全てを手掛けている。今年はテーマを「星彩」とし、企画の一つ一つが星のように輝くパフォーマンスを行うことを目指しました。

九大祭同様、1日目は台風の影響に伴い、残

念ながら噴水企画(噴水を囲んだ舞台で夜に行う演劇パフォーマンス)と2研企画(一つのテーマに基づいて美術・光・音を組み合わせて作られた創造的な空間を来場者が実際に体験することができるインсталレーション)は中止となりましたが、7日(日)は一部イベントの時間を変更して開催することができました。

当日は、飲食物やグッズを販売するテント企画、芸術工学部の各研究室や現役生・卒業生の作品などを紹介する展示会、国内外の著名な童話をテーマとしたファッショショーンショー、出演者多数の屋外ライブなど、芸工祭ならではのさまざまなエンターテインメントを提供しました。

さらに、夜には芸工祭の伝統行事である「火祭」を行いました。火祭は「火祭隊」を中心参加者全員が巨大な火櫓を囲み、その炎が尽きるまで踊り続けるものです。学生や教員だけでなく、一般の来場者の方々をも巻き込んで盛大なフィナーレを迎えることができました。



九大祭風景（伊都キャンパス）



芸工祭を締めくくる歴史の長い「火祭」（大橋キャンパス）

## 受賞のお知らせ



『新海特別主幹教授からのメッセージ』  
このたびは、期せずして文化功労者の栄誉  
に浴することになり、大変嬉しく思っています。化学の研究分野では、瞬時の閃めきが研究の入り口となります。それを実証するには長年に渡る実験の積み重ねが必要となります。のために多くの学生や研究者の皆さんと共に汗を流しましたが、今となっては「楽しい思い出」として私の記憶に留めています。その中で体得した多くの経験や技術を次世代を担う皆さんに手渡して行きたいと考えています。



**新海 征治**  
高等研究院 特別主幹教授

平成30年度 文化功労者

# 受賞のお知らせ

平成30年 秋の叙勲

## 【教育研究功労】

### 〈瑞宝中綬章〉

太田 俊昭

中田 稔

伊藤 猛宏

鶴木 武

多賀 直恒

橋本 武

九州大学名譽教授(人環)

九州大学名譽教授(工)

九州大学名譽教授(歯)

## 第77回西日本文化賞

西日本新聞社が西日本地域の文化の発展と向上に貢献された方の業績を顕彰する目的で昭和15(1940)年に創立され、今年で77回を迎えます。

井上 尚英

九州大学名譽教授(医)

「パーキンソン病や中毒性神経疾患の臨床的研究・治療への貢献」

国際測地学・地球物理学連合  
(IUGG: International Union of Geodesy  
and Geophysics)

## 若手研究者賞

2018年度

日本遺伝学会木原賞

IUGGは、国際学術会議加盟の非営利な国際的学术団体で、地球物理学研究分野において世界最大級の規模です。この賞はIUGGが顕著な地球惑星科学研究および国際研究協力を推進している優れた若手研究者を表彰する目的で創設され、4年に1度世界中から10名以下を選定して贈呈されます。

中別府 雄作  
生体防御医学研究所 主幹教授

辻 健  
工学研究院 教授

平成29年度  
特別研究員等審査会専門委員(書面相当)

日本学術振興会が、特別研究員等審査会の書面審査において有意義な審査意見を付し、適正・公平な審査に大きく貢献した専門委員を表彰するものです。

鈴木 英之進

システム情報科学研究院 教授

日下部 宜宏

農学研究院 教授

弓本 佳苗

生体防御医学研究所 特任助教

第40回サントリー学芸賞  
【芸術・文学部門】

公益財団法人サンタリー文化財団が主催する学術賞で、1979年に創設されました。広く社会と文化を考える独創的で優れた研究、評論活動を著作を通じて行った個人に対して「政治・経済」「芸術・文学」「社会・風俗」「思想・歴史」の4部門に分け贈呈されます。

京谷 啓徳

人文科学研究院 准教授

「凱旋門と活人画の風俗史 優きスペクタクルの力」  
(講談社、2017年)

## 2019年度 第58回全国七大学総合体育大会開幕！

2019年夏、九州大学で「全国七大学総合体育大会」を開催します。本大会は通称「七大戦」とも呼ばれ、北海道大学・東北大大学・東京大学・名古屋大学・京都大学・大阪大学・九州大学の七大学が、5つの大会理念である「眞のアマチュアリズムの追求」「競技レベルの向上」「他大学との親睦」「学生主体の運営」「運営費の削減」のもと、31競技(男女別43競技)の合計得点で競う大会です。

個別に行われていた七大学間でのスポーツ大会を1962年に北海道大学が主管となり、「国立七大学総合体育大会」として第1回大会を開催して以降、半世紀以上に渡って続いている。この歴史ある大会を2019年度は九州大学主管で開催し、運営を九州大学体育総務委員会が行います。13年ぶりの優勝を目指し、さまざまな企画を考えておりますので、応援をよろしくお願いします。

### ●お問い合わせ

九州大学体育総務委員会:taiikusoumu@gmail.com

### ●Twitter:@nanadaisen

### ●Webサイト

九州大学体育総務委員会:<http://www.taiikusoumu.sakura.ne.jp/>

全国七大学総合体育大会:<http://www.7-univ.jp/index.html>



## 『九州大学百年史』のWeb公開を開始

創立百周年事業のひとつとして百年史編集室(大学文書館)で編集作業を進めていた、『九州大学百年史』が完成し、「九州大学学術リポジトリ(QIR)」でのWeb公開を開始しました。

通史編3巻、部局史編4巻、資料編4巻からなり、通史編では創立前史から創立百周年記念式典までの九州大学全体の歴史が、部局史編では各部局の歴史が叙述されています。資料編には重要な文書資料と一覧・統計等が掲載されています。『九州大学五十年史』『九州大学七十五年史』の成果を基に、『九州大学百年史』では、大学院重点化や国立大学法人化、キャンパス移転等の近年のトピックについて詳細に記述しました。また、『七十五年史』以前の内容についても、九州大学に統合した旧制福岡高等学校・久留米工業専門学校、九州芸術工科大学の歴史等に関して、新たに記述されています。

九州大学の歴史を理解するだけでなく、今後の九州大学の在り方を考えることもできるものとなっていますので、本学の関係者だけでなく、九州大学に関心をお持ちの方々もぜひご覧ください。



第1巻通史編Ⅰ第2編第2章より



第10巻資料編Ⅲ第14編第2章より

### ●お問い合わせ

大学文書館:syxsiryo@jimu.kyushu-u.ac.jp

### ●Webサイト

[https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/publications\\_kyushu/qu100th](https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/publications_kyushu/qu100th)





九州大学総合研究博物館  
Kyushu University Museum

# MUSEUM REPORT vol. 15 / 鉱山

九州大学総合研究博物館の収蔵資料

## ドイツのマイスターによる 精密模型（工学部列品室採鉱・製錬関連模型）



工学部列品室での展示風景(箱崎キャンパス)



(写真1) 脊坑昇降機。ケーブルが切れた際の  
落下防止装置も再現されている

金学を学んだ事がきっかけで、着任後に学科での購入を勧めたものと思われます。

模型は、採鉱学関連では堅坑櫓、堅坑昇降機（写真1）、送風装置、選鉱機、石炭分級機など、冶金

10月21日の期間、フライベルクで採鉱治

任前の1909年10月6日～1911年

（1939年）が、着

鉄炉、パドル炉（写真2）、ピルツ炉、亜鉛製鍊炉、アンチモニ製鍊炉、灰吹炉など合計24台が残っており、国内最大のコレクションです。精密

模型台帳を見る

と、例えばフールマ

ン堅坑懸垂装置（1912年8月24日購入）は金額

177円となつてお

り、現在に換算すると約55万円になります。

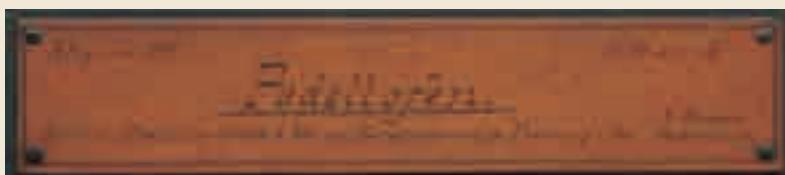
模型の銘板（写真3）にはカタログ番号、名称、縮尺のほか“Bergakademie Freiberg” “model master Rich. Braun”的銘が記されており、フライベルク鉱山大学の模型工房でマイスターの手により作成されたことが分かります。

現在のフライベルク工科大学には約4万点のさまざまな模型が収蔵されています。

現在これらの模型は、箱崎キャンパスの工学部列品室、博



(写真2) パドル炉模型。18世紀に考案され、銑鉄を反射炉で溶融すると同時に鉄の棒で攪拌し脱炭、鍛鉄を得た



(写真3) パドル炉銘板

物館常設展示室のほか、伊都キャンパスウエスト4号館1階ロビー工学部百周年記念展示室に展示されています。鉱山大国ニッポンを支えた鉱山技師、冶金技師たちが学んだ教育資料として、日本の鉱山技術史資料としても非常に重要なコレクションです。

（九州大学総合研究博物館  
准教授 中西哲也）



大学の正門

九州大学から世界へ!!  
海外でどんなことを学び、どんな暮らしをしているのか。  
素直な言葉で語っていただきました。

# 世界の キャンパス

中国語に日本文翻訳、台湾語。  
学びたいことは全て  
思う存分、吸収しています。

九州大学から世界へ!!  
海外でどんなこと学び、どんな暮らしをしているのか。  
http://mlab.kagoshima-u.ac.jp/~mlab/mlab.html



地球社会統合科学府  
地球社会統合科学専攻  
博士後期課程 2年

種村 理恵  
(たねむら りえ)

学国：台湾  
学先：国立台湾大学

昨年の9月より約10か月の予定で国立台湾大学に交換留学しています。最初は不安もありますが、留学生も非常に多く、オリエンテーションや学生ボランティア制度などのサポートも行き届いており、スムーズに留学生生活が始められました。

国立台湾大学では留学生向けの科目も多く、中国語だけではなく英語での授業もあります。また、正規生が受ける学部の授業も履修できます。私は留学生向けの中国語の授業を毎朝2時間受け、それ以外には、日本語文学科の日本文翻訳、留学生科目の台

昨日の9月より約10か月の予定で国立台湾大学に交換留学しています。最初は不安もありましたが、留学生も非常に多く、オリエンテーションや学生ボランティア制度などのサポートも行き届いており、スムーズに留学生生活が始められました。

国立台湾大学では留学生向けの科目も多く、中国語だけではなく英語での授業もあります。また、正規生が受ける学部の授業も履修できます。私は留学生向けの中国語の授業を毎朝2時間受け、それ以外には、日本語文学科の日文翻訳、留学生科目の台灣語を履修しています。日文翻訳は学部3年生の必修授業ですが、日本人留学生も多く聴講しています。台灣語は言語に興味があるので履修しましたが、思っていたより難しくて苦戦しています。

私は日本語文学科に所属していますが、大学院の授業は特に履修せず、研究や言語交換など、自分の時間を有意義に使っています。研究に関しては、現在中国語圏の映画に関する研究を行っていますが、日本では手に入れにくかつた資料を収集して読んだり、図書館内のマルチメディアセンターを利用してDVD鑑賞をしたりしています。それらを基に論文の構想を練り、執筆しているところです。また、言語交換に関しては、有難いことに先生方からのお紹介などもあり、現在5人の方としているので、ほぼ毎日誰かと言語交換している状態です。台湾はとても住みやすく、時には帰抜きに出かけたり、友達と一緒に食事に行ったり、毎日充実した日々を過ごしています。

国立台湾大学 情報



翻訳の授業。グループごとに翻訳を考えて発表した後、先生の解説。



休日に台北郊外の陽明山へみくにでいきなび



[留学情報はこちら！](#)

<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study>



# 留学生体験記

今回はブラジルから来たカブラル・ジョア・パウロさんに、九大の魅力や日々の過ごし方についてインタビューしました。

**Cabral Joao Paulo (カブラル・ジョア・パウロ)さん**

大学院芸術工学府 芸術工学専攻デザイン人間科学国際コース 博士2年生

ブラジルの大学を卒業し、イタリアの大学院に進学。アメリカのボストンで英語の勉強をした後、2017年4月に九州大学大学院芸術工学府芸術工学専攻デザイン人間科学国際コースに進学。趣味はサイクリングと読書。

## Q 九州大学に入学したきっかけについて教えてください。

イタリアの大学院で工業デザインを専攻した後、英語を勉強するためにアメリカ・ボストンへ渡りました。そこで出会った人に九州大学のことを教えてもらったんです。日本はSONYやPanasonicなど世界的に高い技術が認められている。その中でも特に九州大学は教育のレベルが高く、世界中の大学を見比べた結果、評価が高いことを知って入学を決意しました。

## Q ゼミではどんなことを学んでいますか。

例えば、パソコンやスマートフォンの操作音など、音を取り入れた工業デザインの研究です。学士までは工業デザインや美術、心理学などさまざまなジャンルについて幅広く勉強していました。修士課程に進学するときに専門を絞り、研究を始めたのです。修士課程はイタリアに、それから、ボストンで英語の勉強をした後、九州大学の博士課程に進学しました。

## Q 大橋キャンパスの気に入っているポイントはなんですか？

キャンパス内に自然が多く、空気がきれいなことです。研究のときは一日中、部屋にこもってパソコンと向かい合っています。長時間研究を続けていると、どうしても疲れるし、集中も切れる。そんな時に散歩をして気持ちをリラックスさせます。少し体を動かしてリフレッシュした後に研究に戻ると、また集中力が復活するんです。

My  
Favorite



### 先生方や仲間と

3研究室合同でウェルカムパーティーを開いてもらいました。



### リラックスタイム

休みの日に太宰府天満宮まで足を延ばしました！お気に入りの場所です。



### 食事

大橋キャンパスの近くにお気に入りの定食屋さんがあります。安くボリューム満点！

## Q 日本に留学する上で不安はなかったのですか。

故郷のブラジルを離れて、もう何年も経ちます。日本に来るのは初めてでしたが、今までにイタリアやアメリカで生活をしていたので他の国に引っ越すのにストレスは全くありませんでした。むしろ知らない土地で生活することは、ワクワクします。文化は多少違っても、食べたり、眠ったり、仕事をしたり、遊んだり、世界のどこにいても行動することは同じなんです。

## Q 休日は何をしていますか？

土曜日はイタリアンレストランでアルバイトしています。仕事が終わったらサイクリングをしたり、読書をしたりと研究から離れてリラックスする時間を取りています。パソコンやスマートフォンは一切触りません。友人たちと過ごすのも大切な時間です。ハロウィンやクリスマスパーティーなど留学生と日本人学生が交流できるイベントにも参加しています。

## Q 今後の目標を教えてください。

博士課程を卒業した後、「ポスドク」として今の研究を続けたいと考えています。将来的には教授となってより深く研究を掘り下げ、新しいアイデアを世の中に発信していきたいです。また、自分と同じ分野に興味を持った学生たちにもこの研究のことを伝えたい。人はいくつになっても勉強し続けることができるんです。たとえ100歳になんて、ね。

※ポスドク…ポストドクター。博士号を取得したあとに、任期を決めて大学の研究職についている人。



# 九州大学基金

 32

寄附者  
ご芳名

椎木講堂

九州大学基金の趣旨にご賛同いただき、多大なご支援を賜り、誠にありがとうございます。  
本号では、平成30年7月1日から平成30年10月24日までに寄附申し込みいただいた皆様のご芳名  
(五十音順・敬称略)を掲載させていただきます。今後とも九州大学基金をよろしくお願い申し上げま

安中	安武	谷川	森山	森本	光永	糸井	村田	村上	村上	村井	宮森	宮原	宮崎	光武	水上	水上	松山	松下	松尾	松尾	松江	益森	本田	古家	藤本	藤村	福地	平田			
正実	桂子	河内	矢上	森	森	永	糸	井	村	上	上	上	井	森	原	崎	武	水	水	松	松	松	江	森	田	古	川	澤	福岡		
栗子	孝子	奈里	邦代	孝史	修	人	勝	人	静	昭	たか	順	三	弘	之	直	樹	高	裕	玲	智	明	英	治	重	秀	潤	祐	宏		
正実	桂子	栗子	孝子	奈里	邦代	孝史	修	人	勝	人	静	昭	たか	順	三	弘	之	直	樹	高	裕	玲	智	明	英	治	重	秀	潤	祐	宏

●お問い合わせ  
**九州大学総務部同窓生・基金課**  
〒819-0395 福岡市西区元岡744  
TEL:092-802-2150  
E-mail:k-kikin@jim.u.kyushu-u.ac.jp  
Webサイト:<https://kikin.kyushu-u.ac.jp/>

## 平成30年度山川賞授賞式の挙行について

平成30年10月1日(月)、伊都キャンパスの椎木講堂において、九州大学基金支援助成事業「山川賞」の平成30年度受賞者に対する授賞式を举行了。平成24年度の創設から7年目となった今回の山川賞は、2年次生19名、3年次生19名、計38名



授賞式に出席した学生と久保総長ら

の申請があり、審査の結果、2年次生7名、3年次生3名の計10名が受賞しました。

授賞式には、2年次生7名、3年次生2名の計9名が出席し、本学からは久保総長、丸野理事・副学長、井上理事・副学長、荒殿理事・副学長、安浦理事・副学長、若山理事・副学長、石橋理事・副学長、玉上理事・事務局長(当時)、山縣理事が出席しました。はじめに、久保総長から各受賞者に山川賞記念メダルの授与があり、その後、久保総長からの挨拶、受賞者と総長、理事との懇談が行われました。懇談では、各受賞者が受賞の喜びや今後の抱負を語る姿に、総長、理事からも自然と笑みがこぼれ、終始和やかな雰囲気の中、活発な意見交換が行われました。最後に、総長、理事、出席者全員で記念撮影を行い、授賞式は盛会のうちに終了しました。

**【山川賞】**山川健次郎初代総長の名を冠した賞であり、九州大学教育憲章が指向する、人間性、社会性、国際性、専門性に対して優れた志を持ち、学業成績が優秀な学部学生を選考し、次代を担う若者を育てることを目的とした事業です。受賞者には学業を助成する奨学金として年間100万円が学部卒業年度まで給付されます。受賞した学生は自らの独創的な研究や海外留学等を積極的に行い、将来、社会の様々な分野で指導的な役割を果たし、広く世界で活躍することを目指し、日々活動に取り組んでいます。

九大会員の「継続会員」1,000人を達成!

本学では、学生・教職員の活動を支援する「九州大学基金」に、クレジットカード決済で継続的にご寄附いただく方を「継続会員」として顕彰し、学内外の多数の特典を受けていただける九大会員証を発行しています。皆さまからのご支援のおかげで、平成30年10月24日(水)ついに「継続会員」が1,000人(会員総数6,437人)を突破することができました。ほんとうにありがとうございます。

「九州大学基金」へのご寄附により本学をご支援いただいている皆様、「九大会員」特典をご提供いただいている提携企業様に心から感謝し、社会とともに発展する九州大学となりますよう、教職員・学生一同、引き続き努力してまいります。



右から久保総長、継続会員1,000人目の江崎典宏さん、九大基金担当の山縣理事

# 九大会員の皆様へ～特典のご案内～



博多座

Webサイト <https://www.hakataza.co.jp/>

・博多座三月花形歌舞伎 A席通常14,500円(税込)

→九大会員特別販売価格12,000円(税込)

※平成31年3月4日(月)～15日(金)の昼夜(9日(土)夜の貸切公演は除く)

\*5日、7日、11日、14日は昼公演のみ、15日は夜公演のみ。

ご利用にあたってはチケットぴあ九大会員専用チケット電話(092-708-9944)にてご予約ください。

(予約受付期間:平成31年1月22日(火)～31日(木)【受付時間10時～17時】)

※お電話の際に「博多座三月花形歌舞伎の九大会員での予約」の旨をお伝えください。

※申込み日を含め4日以内にセブン-イレブンにてお引き換えください。

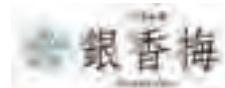
ご注意事項

・博多座窓口およびインターネット窓口でのご予約は承っておりません。

・座席指定はできません、また、ご希望の日時の公演チケットが完売となることもございますのでご了承ください。・未就学児童のご入場はご遠慮ください。



Webサイト <https://www.8000.co.jp/>



## 【会員特典】

・ランチご利用時のご飲食代金から5%オフ

## 【対象店舗】

・八仙閣 本店(福岡・博多／中華料理) Tel:092-411-8000

・蓮双庭(福岡・博多／中華料理) Tel:092-411-4188

・銀香梅(福岡・博多／日本料理) Tel:092-411-4155



八仙閣本店



蓮双庭



銀香梅

## 【会員特典】

・ランチまたはディナーご利用時のご飲食代金から5%オフ

## 【対象店舗】

・八仙閣レストラン 今宿店(福岡・今宿) Tel:092-805-8418

・八仙閣レストラン 中間店(福岡県中間市) Tel:093-246-3110

・八仙閣レストラン 志免店(福岡県粕屋郡) Tel:092-935-7030

・八仙閣レストラン 春日店(福岡県春日市) Tel:092-596-0080



八仙閣レストラン 今宿店



ご注意事項

・ご利用の際は「九大会員特典の利用」を伝え、会員証をご提示ください。

・コース・プラン料理、個室予約での利用不可。・店内飲食のみ利用可。お弁当や宅配などでは利用不可。

## 箱崎商店連合会



## 【会員特典】

◎戸部田はきもの店(福岡・箱崎1-27-26) Tel:092-651-0276

◎筥崎宮前 銘菓堂(福岡・箱崎1-43-17) Tel:092-632-6707  
・お会計金額より5%オフ

◎社家町米穀店(福岡・箱崎1-26-41) Tel:092-651-1645

◎こじま鮮魚店(福岡・箱崎1-29-26) Tel:092-641-5079

◎精肉 あと山(福岡・箱崎1-36-32) Tel:092-651-2145

◎ひだまりのぶりん(福岡・箱崎3-10-2) Tel:092-643-6420

◎呉服の香田(福岡・箱崎3-8-25) Tel:092-621-1777

◎はんのひでしま(福岡・箱崎1-36-38) Tel:092-651-3085  
・お会計金額より10%オフ

◎箱崎水族館喫茶室(福岡・箱崎1-37-21) Tel:092-986-4134

・ご飲食代 100円オフ ・会場貸出料金(空調費除く) 10%オフ

◎本家 藤よし(福岡・箱崎1-36-1) Tel:092-641-3988

・夜のご利用時にデザートサービス

ご注意事項

・店舗ごとに利用条件が異なります。事前にご確認の上ご利用の際は「九大会員特典の利用」を伝え、会員証をご提示ください。

・事前予約が必要な店舗がありますので、ご確認の上ご利用ください。

◎カフェテリア イニエスタ

(福岡・箱崎1-29-24) Tel:092-409-0872

・ランチ100円オフ

・夜のご予約で、お一人様1ドリンクサービス

◎キッチンさいさい(福岡・箱崎1-36-35) Tel:092-641-3658

・オードブル10%オフ ・お惣菜5%オフ

◎はこざきのしゃしん屋 テクニカ

(福岡・箱崎1-11-19) Tel:092-641-1472

・照明写真4枚プラン10%オフ

・照明写真データ+4枚プラン10%オフまたは4枚を10枚に

◎はこざき写真館(福岡・箱崎1-44-18) Tel:092-631-0129

・証明写真10%オフ ・記念写真5%オフ

各特典については、ご利用条件などをご確認の上ご利用ください。このほかにも多くの特典をご用意していますので、ぜひご入会いただきますようお願い申し上げます。

○九州大学基金・九大会員に関するお問い合わせはこれら 九州大学総務部同窓生・基金課

〒819-0395 福岡市西区元岡744 TEL:092-802-2150 E-mail:k-kikin@jimu.kyushu-u.ac.jp

九州大学基金Webサイト [九州大学基金](https://kikin.kyushu-u.ac.jp/) 検索 <https://kikin.kyushu-u.ac.jp/>





## 学生寮同窓会 地区別懇親会

平成30年夏に、学生寮同窓会の地区別懇親会が関東、中部、関西、九州の4地区で開催されました。以下、各地区幹事からの報告を掲載いたします。

### 【関東地区】

7月14日(土)に関東地区会懇親会を赤坂の大庄水産溜池山王店にて開催しました。今年は25名とかつてない参加者数となり、とてもうれしく思います。

思えば関東地区幹事を引き継いで20数年が経ちます。一時は参加者が減り、辞めようと思った頃もありましたが、続けてよかったですと心から思います。

今後は若い世代の方をどうやって巻き込むかが課題かと思います。若者もい

ずれみんな年をとるので、下の世代にも老後がちらつく頃に受け皿になれるようにもう少し頑張りたいと思います。

関東地区幹事

梅小路 学(平成元年・法学部卒業)

仕事の話が中心になってしましましたが、自動車業界は100年に一度の大変革期ということで、今まで経験したとのない変化や動きに対応して、それぞれの悩みや意見を交換でき、有意義な機会になったと思います。

学生寮をきっかけに、世代を超えて、このような機会が持てるることは、一つの財産だと思います。

来年は、学生寮同窓会35周年祝賀会を中部地区で開催して欲しいとの打診がありましたので、計画を練つてみたいと思います。

中部地区幹事

宮本 幸一(昭和63年・工学部卒業)

多感な時期を寮で過ごしたという共通の経験を持つ方々との、年に一度のゆつたりと過ごす時間がとても貴重で代え難いものになってきたのを感じます。

### 【関西地区幹事】

7月21日(土)、22日(日)に関西地区会懇親会を兵庫県篠山市のロッジ森の時計にて開催しました。今年は常連の関西組の他に、東京、福島からも参加していただき、楽しいひとときを過ごしました。

2年前にこのロッジで始まったBBQ宿泊の夏のイベント。今回で3回目ということで、楽しみ方がどんどん進化し、今年は50cm位の天然ブリの丸焼きまで登場、厳選和牛のセレクションに感嘆の声を上げながら、大いに盛り上がりました。最後には童心に帰つての花火とフルコースで締めくくりました。

福岡からは会長と副会長が参加。明日から阿波おどりが始まるという日に、「阿波おどりミュージアム」で阿波おどりの歴史を学んだあと、徳島のシンボル「眉山」に登り、アニメファンの聖地を堪能。その後、徳島駅前の居酒屋「たきち」で、思い出話で大いに盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。最後に、たきち前で団結踊り!

### 【九州地区幹事】

8月11日(土)に九州地区会懇親会を、初の四国徳島で開催いたしました。

九州地区幹事

長谷崎 和洋(昭和62年・理学部卒業)

同じ会社に勤めるメンバーですので、

関東地区会懇親会のあとで



関東地区会懇親会のあとで



九州地区会懇親会 阿波おどりミュージアムにて

学生寮同窓会会長 高橋 義人(昭和59年・理学部卒)  
 〈連絡先〉 E-mail:GZB10355@nifty.com



伊東信一郎様による乾杯の発声



#### テーブル対抗戦で実施した九大歴史クイズ

当同窓会恒例の全学部あての懇親会“Summer Festa”を8月26日(日)に開催しました。初めての日曜開催で参加者が減るので懸念していましたが、大学や隣接・糸島市からもご参加いただき、総勢350名で今年も大賑わいの会となりました。

当同窓会の中核をなす長老の方々は勿論今年は前述糸島市から月形祐二市長が、そして駐日パキスタン大使のアサド・カーンさん(九大で国際法等の学位を取得)、ANAホールディングス会長の伊東信一郎さん、また去年に続き宇宙飛行士の若田光一さんにご参加いただきました。

今年の特徴は若い世代がさだに増えたこと。参加者の半数が20代・30代となりました。当同窓会はこの懇親会以外に、在校生のための就活支援、若手O.B.O.G.のための勉強会「学び舎」なども開催しており、これが有機的に結びついて何某かの行事をやる折、横の連絡が取りやすい環境ができることがあります。課題はベランの方々にいかにしてもっとご参加いただかくかという点になつて参りました。

今後は大学が国際交流を拡大強化していく方針にみえますので、それを側面からサポートしていくべく北京同窓会との交流を皮切りに海外の同窓会との交流も進めなければと思つております。

東京九機会は工学部機械系  
学科卒業生の関東地区での同窓  
会です。平成30年9月22日(土)、  
総会と懇親会を開催しました。  
当日は、この度叙勲を受けられ  
た小野信輔名誉教授をはじめ6  
名の先生方と九機会会員40名が  
参加し、懐かしい話と今後の九大  
について語り合いました。

また近藤大介氏（平成20年、工学府知能機械システム専攻修士課程修了）より「これから的是ピリティ（移動）を考えよう」というテーマで講演していただき、現在注目を集めているベンチャー企業WHILLの次世代電動車椅子WHILL Model Cの紹介と試乗がありました。同窓生が産業界で最先端の活躍をしていることに、参加者はみな誇りに感じました。

東京九機会では、毎年、総会の他に見学会とファミリークリーニングを行い、会員の親睦を重ねています。次回のクリーニングは平成31年1月26日（土）です。楽しいランチクルージングを準備し、同窓生の皆さまの参加をお待ちしています。



前回のクルージングの様子

東京九機会幹事(広報担当) 岩崎誠司(昭和63年・生産機械工学科卒)

東京元気会幹事(広報担当) 石崎誠司(石崎誠司)  
(連絡先) E-mail:iwasaki@kyudai.jp

〈連絡先〉 E-mail:iwasaki@kyudai.jp  
〈関連Webサイト〉 <http://kovukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/179>

# 東京回客Summer Festa



東京九機会総会・懇親会





## アカデミックフェスティバル2018

平成30年9月29日(土)、伊都キャンパスの椎木講堂をメイン会場として、「九州大学アカデミックフェスティバル2018」を開催しました。

本学では、平成18年度より、主に本学の同窓生を対象に、本学の過去・現在・未来の姿を見ていたらしくことを目的としてホームカミングデーを開催していました。

平成28年度からは、本学の「今」の状況を、本学に在籍経験のある方々はもちろん、高校生、地域住民の方々など、幅広く社会の皆様に楽しみながら知つていただいくイベントとして実施しています。

同日に開催された「伊都キャンパス完成記念式典」に引き続き、椎木講堂コンサートホールにて実施された学生、教員、同窓生等が登壇するトークショー」では、「九大で学びの枠を超よう！」これが私の生きる道」と銘打ったテーマのもと、7人の学生と4人の教員が登壇し、様々な取組などの発表を行いました。プレゼン大会形式で実施した同イベントでは、福岡同窓会の貫正義会長

(昭和43年・経済学部卒、九州電力株式会社相談役)をはじめ、4人の同窓生の方々に審査員としてご登壇いただき、選考の結果、法学部3年生の周礼旻さんに「福岡同窓会審査員賞」が、統合新領域学府修士2年生の森永大地さん

に「特別賞」が授与されました。

当日同会場では、今年創設された「若手女性研究者・女子大学院生優秀研究者賞」の表彰式も執り行われ、久保総長から表彰状と楯が授与されました。

また、男女共同参画推進室による「Open Café 2018」では、理系分野で活躍する同窓生がゲストスピーカーとして講演を行ったほか、「C & C (※1) 2018中間発表会」では、学生による独創的なプロジェクトの紹介がありました。

さらに、椎木講堂の各所に多数のブースが出展され、各種の物販に加え、本学の研究成果や自治体・同窓会などの活動状況などが紹介されました。椎木講堂外においても、例年好評の伊都キャンパス見学ツアーを実施し、8台のバスがほぼ満席となりました。

台風接近に伴い、開催も危ぶまれたところでしたが、全体で800名を超える来場者を迎え、盛会のうちに終了しました。(※2)

(※1)チャレンジ&クリエイション(C&C)：本学に在籍する院生や学生が自ら企画するユニークな研究・調査プロジェクトについて助成・実行のサポートをする全学事業で、本学の独自性を示す象徴的なプロジェクトです。

(※2)9月30日(日)に開催を予定しておりました、高大連携「世界に羽ばたく高校生の成果発表会」については、台風の接近に伴い、参加の方々の安全を考慮いたしました結果 12月22日(土)に延期しました。



トークショー会場の様子



トークショーでのプレゼンテーション



ブースでの活動紹介の様子



トークショーエンターテイナー



ブース出店の様子

### 総務部同窓生・基金課同窓生連携係

〈連絡先〉TEL:092-802-2157 E-mail:academic-fes@jimu.kyushu-u.ac.jp

〈関連Webサイト〉[http://kikin.kyushu-u.ac.jp/academic\\_festival/](http://kikin.kyushu-u.ac.jp/academic_festival/)

ROPPONMATSU

HAKOZAKI

住所変更ほか、発送についてのお問い合わせは、封筒記載の連絡先へお願いします。

九州大学広報室 TEL:092-802-2130 E-mail:koho@jimu.kyushu-u.ac.jp

九州大学学生後援会 TEL:092-802-5968 E-mail:gaggkouenkai@jimu.kyushu-u.ac.jp

九州大学同窓会連合会 TEL:092-802-2158 E-mail:sycdo-rengo@jimu.kyushu-u.ac.jp



九州大学  
KYUSHU UNIVERSITY